

## 秋の集中、槍ヶ岳：大キレットコース

◆日程 2019年9月14日(土)～9月16日(月)

◆メンバー L：須田、大山、小濱、大塚、富田

槍ヶ岳集中。4パーティーから編成されて4ルートで槍ヶ岳山頂にて落ち合う山行。今回、私達は大キレットコース。

前夜：22:00 にバスタ新宿に待ち合わせ。バスタ併設のファミマで3日間分の行動食を買い込み22:25 にさわやか信州号に乗って新宿を出発。車中泊。なるべく寝たかったがいつものように興奮してなかなか寝付けなかった。

1日目：晴れ。朝方かなり冷え込んでおり寒がりの私はヤッケを羽織り、身支度、軽く準備体操をして上高地を出発。まずはスタートということで河童橋で記念撮影をする。少し歩くと、元気なお猿さん達が出迎えてくれ癒される。今回は、久々の山小屋泊の為、装備がとても軽い。その為かリズム良く順調に歩けた。横尾でトイレ休憩、水調達。日中少し日差しが強くなったが、初秋といった感じでさほど暑くなく歩き易い。とても良い天候に恵まれた我々は北穂高岳山頂に14:30に登頂出来た。山頂は快晴で青い空と雲海の間からかっこ良い槍ヶ岳山頂、富士山など望むことが出来た。日本最高地点の山小屋・北穂高小屋に到着すると山頂テラスは3連休ということもあり沢山の登山客で賑わっていた。夕食(19:00開始)まで時間があつたので、テラスで乾杯。その後、山小屋の寝床で須田リーダーが120cmシュリング2本を使った簡易ハーネスの作り方を教えて下さった。

2日目：早朝4:00起床。山小屋の朝ごはんお握り弁当を食べ、身支度後、須田リーダーが本日の危険箇所・核心部について図解資料を基に念入りに説明していただく。山小屋から外に出ると雲海から顔を出し、たおやかにそびえたつ山々と朝焼けが美しい。予め、危険箇所として聞いていた飛騨泣き、長谷川ピークなど徹底した3点確保により無事に通過し、無事に今夜、宿泊の槍ヶ岳山荘に到着した。不要な荷物を山小屋に置いて、いよいよ槍ヶ岳山頂へアタック。連休ということも行列が出来ていた。まるでディズニーランドのアトラクション待ちのような状況で、温かい夕日に当たりながら順番待ちの間、話たり、少し居眠りしていながら過ごした。上方を見ると先に行っている日比野さん達のグループが確認出来た。下方でこちらに手を振ってくれていた西山さんが確認出来た。結局槍ヶ岳山頂から小屋へ戻るまで3時間半ほど掛かったがこれはこれで良い思い出となった。夕食の後、須田さんは西山さんがまだ槍ヶ岳山頂へ行っていないのもう一回登りに行った。凄い体力だと思った。

3日目：ひたすら下り順調に下る。帰りに新穂高ロープウェイを通過してバス停にいると大塚さんがスキーノルディックの荻原次晴を見つけ大塚さん、小濱さんと挨拶に行っていた。ついでに記念撮影までしていた、聞けば「登山部」一般の人を募集して定期的に山へ登っているようでした。

今回は天気も良く、とても良い登山が出来ました。ご同行していただいた皆様ありがとうございました。

(記：富田)



CT：前夜 新宿バスタ 22:00 集合-翌朝上高地 5:20

- 1日目 上高地 5:40 出発 - 明神館 6:30 - 徳沢園 7:30 - 横尾山荘 8:40  
- 瀬沢 12:00 - 北穂高岳 14:30 着 - 北穂高小屋 夕食 19:00 北穂高小屋泊
- 2日目 北穂高小屋 5:30 - 長谷川ピーク 7:30 通過 - 南岳小屋 9:20 - 中岳 11:00 - 槍ヶ岳山頂 16:15 登頂 - 槍ヶ岳山頂 16:15 - 槍ヶ岳山荘 夕食 17:40 槍ヶ岳山荘泊
- 3日目 槍ヶ岳山荘 5:30 出発 - 槍平小屋 6:30 - 滝谷出合 7:30 -

#### 山小屋食事

1日目：北穂高山荘（1泊2食付き¥10,300.-）

夕食：豚の生姜焼き、サラダ、ゴボウの漬物、みそ汁、ご飯

朝食：おにぎり2個、鶏の唐揚げ、漬物

（お弁当に変更したら宿泊代が数百円安くなった）

2日目：槍ヶ岳山荘（1泊2食付き¥10,300.-）

夕食：ハンバーグ、白身フライ、サラダ、みそ汁、ご飯、ふりかけ

小さいチョコのマショマロみないなやつ？

朝食：写真撮り忘れたが確か：焼き魚、ご飯、みそ汁、ふりかけであった気がします。

私がリーダーとして計画した山行では初めて小屋泊まりの山行を計画した。2泊3日で初日の行程が長く（上高地～北穂高）、大キレットを通るコースだったのでスピード重視で荷物を極力軽くしたかったからだ。

思惑通り大キレットをスピーディーかつ安全に通過でき、3日間とも晴天に恵まれとても楽しい山行ができたと思う。ただし山小屋は激混みでトラブルも多く、やはりテントがいいなあと改めて思った。槍の頂上も渋滞で肩からの往復で3時間半もかかった。ハプニングで私は2回槍に登ることになったが、夜の槍の頂上は貸し切りで満天の星と満月で最高に気持ちが良かった。（記：須田）